

※設定前は必ず全体のバックアップをお取りください

※時間がかかることが予想されますのでお手すきの際に行ってください

※ファイルメーカーのバージョンやカスタマイズによって文言・計算式が異なります

※『頑張れ店長』fp7以降をご利用の店舗様用の手順です。fp6以前や『店舗アップ♪』をご利用の場合は行っていただくテキストが異なります。

☆計算式変更

※計算の更新に時間がかかります。お手すきの際に行ってください

対応概要

- ・軽減税率、標準税率計算用の項目を作ります。

1. 頑張れ店長メニュー画面、左上から

ファイル ≫ 管理(定義) ≫ データベース

次の画面左上から「送付先・商品情報」を選択



2. 下のフィールド名：白枠に

”設定：標準税率”と入力、

タイプ:プルダウンから

”数字”を選択して[作成]をクリック



3. 2. の手順を繰り返し、以下4点の名前で数字フィールド作成

「設定：軽減税率」「設定：消費税率」「送付先送料税率」「送付先代引料税率」

※この時、「設定：消費税率」は既に使用されています。というエラーが出た場合は、

既にフィールドが存在しています。そのエラーをxで閉じ、下記「4」に進んでください。

4. 下のフィールド名：白枠に

”軽減税率金額”と入力、

タイプ:プルダウンから

”計算”を選択して[作成]をクリック



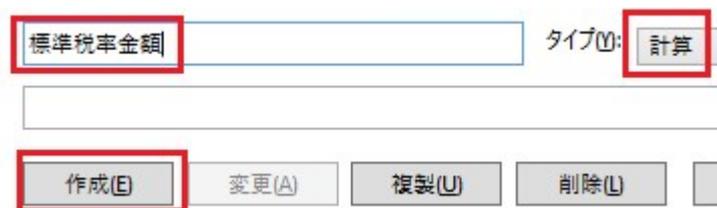
5. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

Case (設定：消費税率 = 設定：軽減税率;金額)

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。



6. 下のフィールド名：白枠に
”標準税率金額”と入力、
タイプ:プルダウンから
”計算”を選択して[作成]をクリック



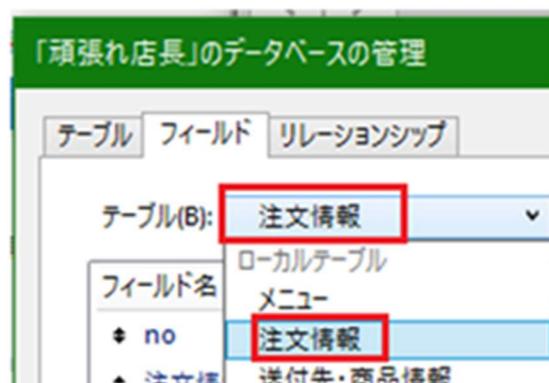
7. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記…内の式をコピー&ペーストして追加

Case (設定：消費税率 = 設定：標準税率;金額)

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。



8. 1. のプルダウンから「注文情報」を選択



9. 下のフィールド名：白枠に
”設定：標準税率”と入力、
タイプ:プルダウンから
”数字”を選択して[作成]をクリック



10. 9. の手順を繰り返し、以下4点の名前で数字フィールド作成
「設定：軽減税率」「設定：消費税率」「帳票金額表示」「設定：端数計算」

1 1. 下のフィールド名：白枠に
”**軽減税率_合計**”と入力、
タイプ:プルダウンから
”**計算**”を選択して**[作成]**をクリック

名(E): タイプ(D):

外(C):

1 2. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

```
Let (  
[  
//税率別の合計金額  
#軽減計 = Sum (送付先・商品情報::軽減税率金額);  
#標準計 = 合計金額 - #軽減計;  
  
//ポイント、クーポンなど値引き合計金額  
#値引額計 = 合計金額 - 請求金額;  
  
//税率別に値引額を按分する。標準税率を優先する。標準税率に充てる値引額  
#値引按分_標準 = Case (#値引額計 >= #標準計;#標準計;#値引額計);  
  
//税率別に値引額を按分する。軽減税率に充てる値引額  
#値引按分_軽減 = #値引額計 - #値引按分_標準  
];  
Case (  
IsEmpty (設定 : 軽減税率);"  
#軽減計 - #値引按分_軽減  
))
```

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。

計算結果(C):

1 3. 下のフィールド名：白枠に
”標準税率_合計”と入力、
タイプ:プルダウンから
”計算”を選択して[作成]をクリック

The screenshot shows a software interface with a form. At the top, there is a text input field containing the text "標準税率_合計". To the right of this field is a dropdown menu labeled "タイプ:" with "計算" selected. Below the input field, there are four buttons: "作成", "変更(A)", "複製(U)", and "削除(L)". The "作成" button is highlighted with a red box.

1 4. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

```
Let (  
[  
//税率別の合計金額  
#軽減計 = Sum (送付先・商品情報::軽減税率金額);  
#標準計 = 合計金額 - #軽減計;  
  
//ポイント、クーポンなど値引き合計金額  
#値引額計 = 合計金額 - 請求金額;  
  
//税率別に値引額を按分する。標準税率を優先する。標準税率に充てる値引額  
#値引按分_標準 = Case (#値引額計 >= #標準計;#標準計;#値引額計);  
  
//税率別に値引額を按分する。軽減税率に充てる値引額  
#値引按分_軽減 = #値引額計 - #値引按分_標準  
];  
Case (  
IsEmpty (設定 : 標準税率);"  
#標準計 - #値引按分_標準  
))
```

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。

The screenshot shows a software interface with a dropdown menu labeled "計算結果(C):". The dropdown menu is open, and "数字" is selected. The "数字" option is highlighted with a red box.

15. 下のフィールド名：白枠に
”軽減税率_税額”と入力、
タイプ:プルダウンから
”計算”を選択して[作成]をクリック



The screenshot shows a form with a text input field containing "軽減税率_税額" and a dropdown menu set to "計算". Below the input field are four buttons: "作成(E)", "変更(A)", "複製(U)", and "削除(L)". Red boxes highlight the input field, the dropdown menu, and the "作成(E)" button.

16. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

//割戻し時の端数計算「2」切り上げ 「3」四捨五入

Let ([

#端数計算 = 設定：端数計算;

#計算 = 軽減税率_合計 * 設定：軽減税率 / (100 + 設定：軽減税率)

];

Case (

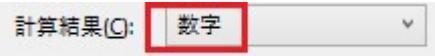
#端数計算 = 2:Ceiling (#計算);

#端数計算 = 3:Round (#計算;0);

Int(#計算)

))

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。



The screenshot shows a dropdown menu labeled "計算結果(C):" with "数字" selected. A red box highlights the "数字" option.

17. 下のフィールド名：白枠に
”標準税率_税額”と入力、
タイプ:プルダウンから
”計算”を選択して[作成]をクリック

標準税率_税額 タイプ: 計算

作成(E) 変更(A) 複製(U) 削除(D)

18. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

//割戻し時の端数計算「2」切り上げ 「3」四捨五入

Let (

#端数計算 = 設定 : 端数計算;

#計算 = 標準税率_合計 * 設定 : 標準税率 / (100 + 設定 : 標準税率)

];

Case (

#端数計算 = 2:Ceiling (#計算);

#端数計算 = 3:Round (#計算;0);

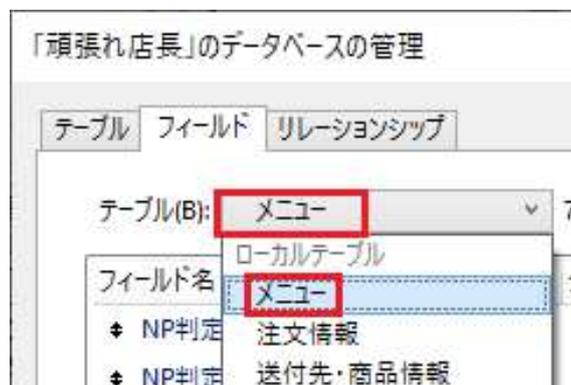
Int(#計算)

))

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。

計算結果(C): 数字

19. 1. のプルダウンから「メニュー」を選択



20. 下のフィールド名：白枠に

”標準税率”と入力、

タイプ:プルダウンから

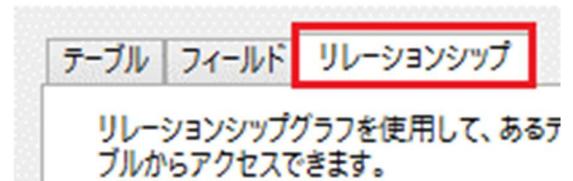
”数字”を選択して[作成]をクリック



21. 20. の手順を繰り返し、「軽減税率」「端数計算」の数字フィールド作成

2.2. 画面上部のリレーションシップを選択

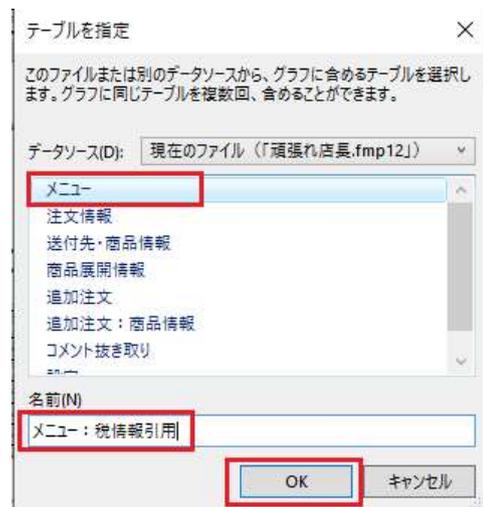
「頑張れ店長」のデータベースの管理



画面下部のテーブル/リレーションシップ内にある
右図の赤枠のボタンをクリック



テーブルを指定画面にて、
中央の一覧から「メニュー」を選択
下部の名前に「メニュー：税情報引用」を入力してOK



23. 画面下部のテーブルリレーションシップ内にある
右図の赤枠のボタンをクリック（左から2番目）



リレーションシップ編集画面にて、
左右のプルダウンからそれぞれ右図のように、
「メニュー：税情報引用」とその下から「no」
「追加注文」とその下から「no」を選ぶ。
選んだ後「追加」を押し、青枠部分に
画像のように追加されたらOKで閉じる。

リレーションシップ編集

リレーションシップは、あるテーブルの一致する関連レコードのセットを別のテーブルの名レコードに対して定義します。一致するレコードの検索に使用するフィールドのペアを選択します。複雑なリレーションシップ条件を作成するには、フィールドの追加のペアを使用します。

テーブルID: **メニュー：税情報引用** テーブルID: **追加注文**

no no

入金区分
本日日付
オークション決済方法
色：未
色：済
色：問題
新RS対応

=

クレジットカード名義人
クレジットカード有効期限
クレジットカード番号
クレジットカード種類
コメント
メールアドレス
受注区分1入力

追加(A) 変更(C)

メニュー：税情報引用 **追加注文**

no = no

このように追加されたらOK

複製(U) 削除(D)

メニュー：税情報引用 追加注文

このリレーションシップによるレコードの作成を許可する(B)

他方のテーブルでレコードが削除されたときにこのテーブルの関連レコードを削除する(D)

レコードのソート(S) 指定(D)...

このリレーションシップによるレコードの作成を許可する(B)

他方のテーブルでレコードが削除されたときにこのテーブルの関連レコードを削除する(W)

レコードのソート(S) 指定(D)...

OK キャンセル

24. 画面上部の「フィールド」タブを選択し、
プルダウンから「追加注文」を選択



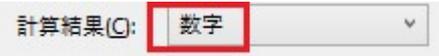
25. 下のフィールド名：白枠に
”設定：標準税率”と入力、
タイプ:プルダウンから
”計算”を選択して[作成]をクリック



24. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

メニュー：税情報引用::標準税率

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。



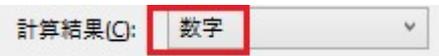
25. 下のフィールド名：白枠に
”設定：軽減税率”と入力、
タイプ:プルダウンから
”計算”を選択して[作成]をクリック



26. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

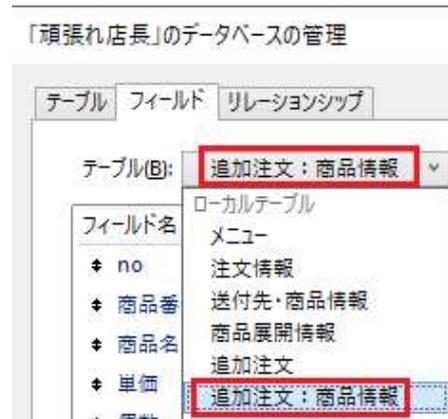
メニュー：税情報引用::軽減税率

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。



27. 1. のプルダウンから「追加注文：商品情報」を選択

※導入時期によっては存在しない場合があります。
その場合は手順31まで完了というかたちで
手順を進めて下さい。



28. 下のフィールド名：白枠に
”設定：標準税率”と入力、
タイプ:プルダウンから
”計算”を選択して[作成]をクリック

フィールド名(E): タイプ(U):

コメント(C):

29. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

メニュー：税情報引用::標準税率

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。

計算結果(C):

30. 下のフィールド名：白枠に
”設定：軽減税率”と入力、
タイプ:プルダウンから
”計算”を選択して[作成]をクリック

フィールド名(E): タイプ(U):

コメント(C):

31. 計算式の指定画面が表示されます。大きな入力欄の内容に、下記---内の式をコピー&ペーストして追加

メニュー：税情報引用::軽減税率

ペースト後、画面下部の「計算結果」を「数字」に切り替えて【OK】ボタンで閉じる。

計算結果(C):

設定は以上です。

「2, 消費増税・軽減税率対応_店舗様設定 (頑張れ店長 fp7 以降)」に進んでください。